

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Family Wish			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日		～	2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日		～	2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・昔ながらの遊びを取り入れて、集団で遊び過ぎながら一緒に 行うことで協調性を身に付けていくことができる ・いつも笑顔が絶えず家庭的な雰囲気である ・女子児童が多い	子どもの成長・発達にとってどのような遊びや活動・環境が 必要なのか支援の方法を工夫している	安全・安心に過ごせる居場所を目指していく
2	学校や家庭での困りごとを職員と保護者で共有し、それに合っ た活動に取り組んでいる	困りごとを分析し問題提起して解決策を提言していき児童に添 った療育を提供する	職員の研修を行いスキルを高める
3	子どもたちの特性や個性を理解してかわり方に関する助言をし ている	職員の対応力向上や連携を図り、児童の様子と変化について話 合っている	情報の共有と共通理解を深める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
あ	発達支援室と学習室が別室で、職員の見守りが各部屋事に必要 である	少人数の療育は学習室で行い、多人数の療育は発達支援室で行 い見守りを強化している	ワンフロアでの支援でない為、各部屋に職員を配置し見守り るようにしている
2			
3			